



伊藤小児科・内科医院 病児保育園

おひさまだより

令和6年11月1日発行

横浜市婦気大堤字谷地添7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>

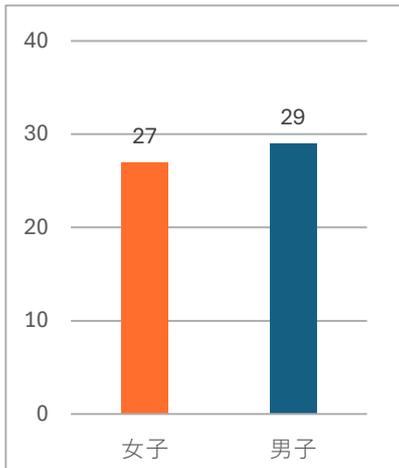


晩秋の気配が深まる頃となりました。朝晩の冷え込みが厳しくなり、日中のぽかぽかとしたお日さまがより暖かく感じられる程です。天気の良い日は戸外に出て思いっきり体を動かし、健康な体作りを心掛けましょう！文化の日や勤労感謝の日、収穫祭や発表会、七五三など、まだまだ祝日やイベントが盛り沢山の11月。急な冷え込みにより、鼻水や咳などの症状が出やすい時期でもありますので、体調管理に十分配慮しながら楽しく元気な毎日を過ごしていきたいですね。

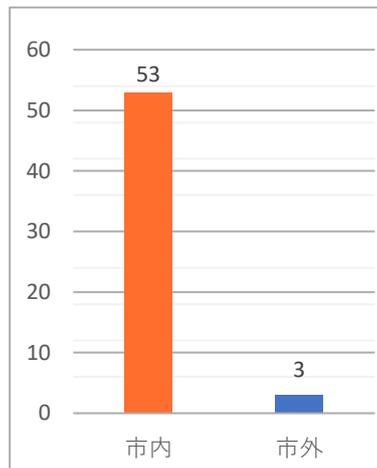
先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 10月分

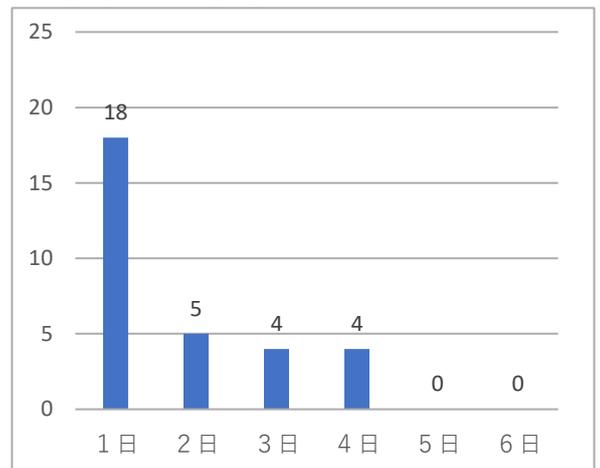
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 年少 | 年中 | 年長 | 小学生 | 合計 |
|-----------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|----|
| 突発性発疹疑い | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 風邪 | 3 | 2 | 4 | 3 | 1 | 2 | 0 | 15 |
| RSウイルス | 0 | 0 | 13 | 1 | 3 | 0 | 0 | 17 |
| 急性肺炎 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 手足口病 | 0 | 7 | 6 | 3 | 0 | 1 | 1 | 18 |
| 突発性発疹 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| マイコプラズマ肺炎 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 自家中毒 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 胃腸炎 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 5 | 10 | 25 | 7 | 4 | 4 | 1 | 56 |

※ 併発している疾患もすべて含む。



| | 第一週 | 第二週 | 第三週 | 第四週 | 第五週 | 合計 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| インフルエンザA | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| インフルエンザB | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| RSウイルス | 12 | 8 | 5 | 21 | 12 | 58 |
| 咽頭結膜熱 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 溶連菌感染症 | 6 | 9 | 9 | 8 | 1 | 33 |
| マイコプラズマ肺炎 | 1 | 4 | 1 | 1 | 0 | 7 |
| 便アデノウイルス | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| ノロウイルス | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| ロタウイルス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ヒトメタニューモウイルス | 5 | 2 | 4 | 0 | 1 | 12 |
| 新型コロナウイルス | 5 | 25 | 19 | 8 | 9 | 66 |
| 百日咳 | 1 | 4 | 1 | 2 | 0 | 8 |
| 合計 | 31 | 58 | 40 | 42 | 23 | 194 |

アレルギーとは限らない じんましん

どんな症状？

皮膚が赤く盛り上がり、かゆみが出ます。形はまちまちで、次第にくっついて大きくなることも。



原因不明のことが多い

じんましんは食物アレルギーが原因と思われがちですが、風邪をひいて体調が悪いとき、疲れているとき、気温が急に下がったときなどに出ることがほとんどです。

じんましんが出る場所や、治まるまでの時間、かゆみの程度はまちまちで、いったん治まっても繰り返すことがあります。

軽ければ様子を見て

治療をしなくても、自然に治まることがほとんどです。じんましんがある範囲がせまく、かゆみがそれほど強くなければ様子を見ましょう。

ひどいときはかかりつけ医へ

ひどくかゆがる、範囲が広い、なかなか治まらないときは、かかりつけの小児科を受診しましょう。

伊藤先生コラム

こどもの喘息について

10月はコロナウイルスの流行は落ち着きましたが、マイコプラズマやRSウイルスの流行が見られます。また、インフルエンザも出始めました。引き続き感染防止対策を続けましょう。

寒暖差が大きくなる季節です。こどもの喘息も増える時期です。こどもの喘息は、ダニやほこりのアレルギーの他、かぜのウイルス感染や気温の変動が原因となります。ゼーゼーやヒューヒューした呼吸や強い咳が特徴です。苦しくて横になれない（起坐呼吸）がある場合は、緊急性が高く、時間外でも救急外来に相談しましょう。

